

セミフロンマイルドⅡ

外壁・金属塗装仕様 セミフロンマイルドⅡ・セミフロンマイルドⅡ遮熱

■外壁 標準塗装仕様 （新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーⅡ(透明)	1	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドⅡ	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイルドシーラーⅡを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■外壁 2コートオールインワンプロセス （窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SⅡ(共色)	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドⅡ	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダー-SⅡを増し塗りし下地補強を行って下さい。 ※セミフロンマイルドⅡは塗り残しなど無いよう慎重に塗付して下さい。

■外壁・金属錆止仕様 （金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーⅡ	1	0.12～0.18	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドⅡ	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーを増し塗りしてください。 ※セミフロンエポプライマーⅡはホワイト・グレー・ブラウンから選定下さい。

■外壁 微弾性フィラー仕様 （モルタル下地：リシン、吹付けタイルなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去。除去した部分は同一仕様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー・セミフロンフィラーエポ	1	0.2～0.4 0.8～1.2	水道水 2～5% 水道水 0～3%	4時間以上3日以内 16時間以上3日以内	ウールローラー 砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルドⅡ	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。 ※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーⅡを増し塗りし下地補強を行って下さい。

セミフロンルーフⅡ

屋根・金属塗装仕様 セミフロンルーフⅡ・セミフロンルーフⅡ遮熱

■屋根 窯業系標準仕様1 （新生瓦・スレート屋根・セメント瓦®などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーⅡ(透明)	1～2	0.18～0.23	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンルーフⅡ	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーⅡの塗回数を増やして下さい。 セメント瓦はKFフィド®シーラーⅡを2回以上塗布して下さい。

■屋根 窯業系標準仕様2 （新生瓦・スレート屋根・セメント瓦®などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダー-SⅡ(白・共色)	1～2	0.18～0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンルーフⅡ	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダー-SⅡの塗回数を増やして下さい。 セメント瓦はセミフロンルーフバインダーⅡを2回以上塗布して下さい。

※セミフロンバインダー-SⅡは着色が可能です。遮熱仕様の場合はセミフロンルーフバインダーⅡは白色として下さい。

■屋根 窯業系標準仕様3 （新生瓦・スレート屋根などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KF強化シーラー-EPO(透明)	1	0.18～0.20	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンルーフⅡ	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKF強化シーラー-EPOの塗回数を増やして下さい。 ※KF強化シーラー-EPOは強溶剤の為、旧塗膜がある場合、リフティングが生じる事がありますので予め試し塗りを行って下さい。

■屋根・金属面標準仕様 （銅板、トタン、鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高压洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーⅡ	1	0.12～0.18	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンルーフⅡ	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆が認められない場合は下地調整後、セミフロンルーフを直接塗布することが出来ます。 ※セミフロンエポプライマーⅡはホワイト・グレー・ブラウンから選定下さい。

施工上の注意事項・要点

●塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。 外部の塗装で降雨の恐れがある場合、および強風時は塗装を避けてください。 ●飛散防止のため養生を行ってください。 色相によっては降雨、結露により濡れ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。 塗膜性能上問題はありません。 ●塗装後、24時間以内に降雨、結露があると白化やしみが残る場合があります。 ●低温、高湿度、通風の無い場合には白化やしみが残る場合があります。 乾燥条件によって塗膜に粘着を感じるがありますが、時間とともに粘着感はなくなり、塗膜性能上問題はありません。 ●乾木、天端など、長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。 ●たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。 ●濡熱されやすい素材(軽量モルタル、ALC、窯業系サイディングなど)や断熱構造が強い場合で、旧塗膜が弾性リシンや弾性スタッコ、積層弾性のアクリルトップなどの弾性塗料の場合、環境条件によって、水や温度の影響で塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると、更に膨れが拡大することがありますので、ケレンで除去するなどの入念な下地処理を行ってください。 ●素地の乾燥は十分に行ってください。(含水率10%以下、PH9以下) ●ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面、外部の素地において量産、段差などがある場合、合流箇所エポプライマーⅡをセメント系下地調整材などで処理してください。 ●表面の高さ、はこびなどは白化、目もれ、ジャンク、コールドジョイントなどは合流箇所エポプライマーⅡをセメントモルタルで平滑にしてください。 ●新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材として、浸透性のあまシーラーで処理してください。 ●新設仕様の場合は、溶剤形シーラーを塗装してください。 ●下地・旧塗膜が弱い場合は、溶剤形シーラーをお使いください。 ●塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。 薄めすぎは膜厚が不足、仕上がり不良となりますので注意してください。 ●はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、塗付量、表面肌が異なり、色相差が出ますので、はけ塗りの部分は、希釈を少なして塗装してください。 ●ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃える様に仕上げてください。 ローター目により、色相が異なって見えることがあります。 ●下塗り材の微弾性機能は、塗付量によって異なりますので、所定の塗付量を塗装してください。 ●よれ、さざなどにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ず取っておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装を行ってください。 ●各工程の塗装間隔は、所定の塗り重ね乾燥時間を厳守してください。 ●シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので、行わないでください。 やむを得ず行う場合は、適切な下塗り材処理を行ってから塗装してください。 ●被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。 ●旧塗膜に発生した藻・かびは洗浄などで必ず除去し洗浄面としてください。 付着阻害を起こす恐れがあります。 ●既存塗膜のはく離箇所は、既存のバスターに合うように既存塗膜の塗装仕様でバスターを含ませを行ってください。 ●劣化した塩化ビニル鋼板の上への塗装は避けてください。 ●劣化した塗膜に付いた汚れは、シンナーなどで拭かず、中性洗剤で洗浄してください。 ●つや調整品は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと若干違って見える場合があります。 見本版、またはあらかじめ試し塗りをして確認してください。 ☆つや調整タイプは硬くなるため、シーリング目地の上で塗れる恐れがありますので、塗装しないで下さい。

安全衛生上の注意事項

●本来の用途以外に使用しないでください。 ●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。 ●閉じ込め/ガス/蒸気/スプレーなどを吸入しないでください。 ●取扱い後は、手洗いやびうがいを十分に行ってください。 ●必要に応じて個人用保護具を使用してください。 ●吸み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡してください。 口をすすいでください。 ●閉じ込め、蒸気、ガスなどを吸い込んだ状態で気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。 ●暴息した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。 ●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 ●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。 ●底錠にて子供の手の届かないところに保管してください。 ●直射日光や水漏れは厳禁です。 ●塗料などご缶の積み重ねは3段までしてください。 ●日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。 輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。 ●内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。 ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 □詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。 □本品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

KF ケミカル株式会社

〒104-0061

東京都中央区銀座1丁目16番7号

銀座大栄ビル11F

TEL:03-5524-3588 FAX:03-5524-3577

HP: http://www.k-fine.co.jp



※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
003-15900-001 2015.06

KF

2液弱溶剤 **4フッ化** フッ素樹脂塗料

セミフロンⅡシリーズ

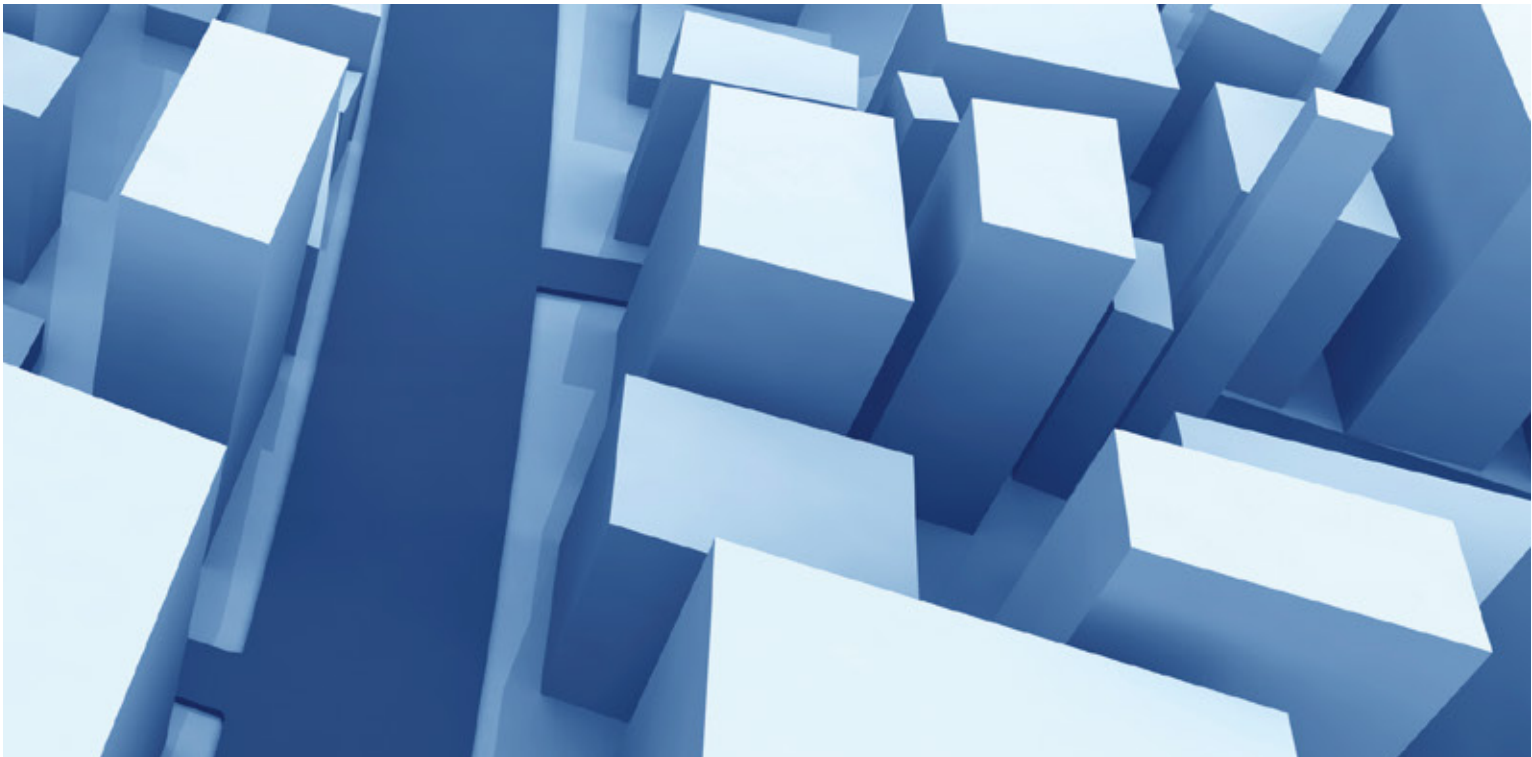
セミフロンマイルドⅡ

セミフロンルーフⅡ



建築物をより強く。より美しく。

CEMIFLON



セミフロンⅡシリーズ

フッ素樹脂塗料

KF ケミカル株式会社

これからのフッ素樹脂塗料の新基準

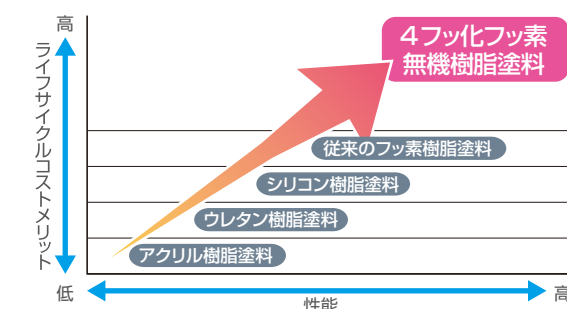
セミフロンマイルドⅡ、セミフロンルーフⅡは
耐候性に極めて優れた4フッ化フッ素樹脂を使用した
高耐候性の2液形フッ素樹脂塗料です。
耐汚染性に優れ、建物の美しさを長く保ちながら、
様々な用途に適合可能な
建築用フッ素樹脂塗料の新基準となります。



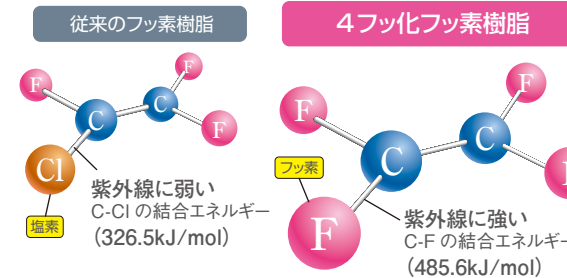
商品 一 覧										
工法	材料名	色相	光沢	容量	セット(主/硬)	配合比	希釈剤	希釈率	使用量(kg/m)	可使時間(h)
下塗	KFマイルドシーラーⅡ	透明	艶有	16kg(14kg/2kg)	7:1	塗料用シンナーA	0～10%	0.12～0.15	夏季2 春秋4 冬季6	
	セミフロンバインダー SⅡ	白・各色	3分艶	16kg(14kg/2kg) 8kg(7kg/1kg)	7:1	塗料用シンナーA	0～10%	0.20～0.23	夏季2 春秋4 冬季6	
	セミフロンルーフバインダー SⅡ	白・各色	3分艶	15kg(10.5kg/4.5kg)	7:3	無希釈	—	0.20～0.23	夏季2 春秋4 冬季6	
	KF強化シーラー EPO	透明	—	15kg	—	無希釈	—	0.18～0.20	—	
	セミフロンフィラー	白	—	16kg	—	水道水	0～5%	0.12～0.18	—	
下塗(錆止)	セミフロンフィラーエポ	白	—	16kg	—	水道水	0～5%	0.12～0.18	—	
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーⅡ	ホワイト・グレー・ブラウン	—	16kg(14.4kg/1.6kg)	9:1	塗料用シンナーA	0～5%	0.12～0.18	夏季2 春秋4 冬季6	
上塗(外壁)	セミフロンマイルドⅡ	白・各色	艶有 5分艶 3分艶	16kg(14kg/2kg) 4kg(3.5kg/0.5kg)	7:1	塗料用シンナーA	0～20%	0.12～0.18	夏季3 春秋5 冬季8	
上塗(屋根)	セミフロンルーフⅡ	白・各色	艶有	16kg(14kg/2kg) 4kg(3.5kg/0.5kg)	7:1	塗料用シンナーA	0～20%	0.12～0.18	夏季3 春秋5 冬季8	

性能項目							
試験項目	規格	セミフロンマイルドⅡ	セミフロンルーフⅡ	試験項目	規格	セミフロンマイルドⅡ	セミフロンルーフⅡ
容器の中の状態	かき混ぜた時一様になること	異常なし	異常なし	耐屈曲性	10mmの折り曲げに耐える事	2mm合格	2mm合格
表面乾燥性	23℃ 8時間以内	合格	合格	耐衝撃性	異常がない事	異常なし	異常なし
	5℃ 16時間以内	合格	合格	耐おもり落下性 (デュボン式)	割れ及びはがれが無い事	異常なし	異常なし
塗膜の外観	正常である事	異常なし	異常なし	耐アルカリ性	異常がない事	異常なし	異常なし
ポットライフ	5時間で使用できること	5時間	5時間	耐酸性	異常がない事	異常なし	異常なし
隠ぺい率	白 90以上	97	97	耐湿潤冷熱繰り返し性	異常がない事	異常なし	異常なし
	赤 50以上	83	83	混合塗料中の加熱残分	白・淡彩で50%以上	60	60
	黄 50以上	73	73	促進耐候性(キセノン)	2500時間 80%以上	合格	合格
鏡面光沢度(60°)	70以上	82	82				

従来のフッ素塗料に比べてメリットがいっぱい。



4フッ化フッ素樹脂の化学構造



塩素フリーの次世代の塗料です。

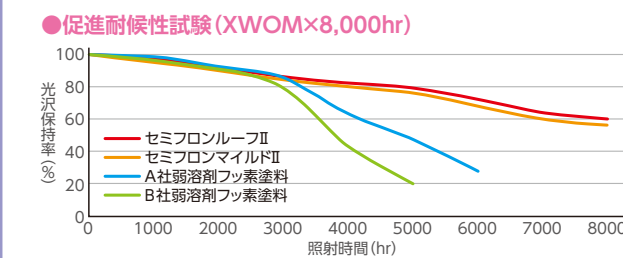
建物に美観と耐久性をプラス
セミフロンは、幅広い建築用途にフィットします。

2液弱溶剤形4フッ化フッ素樹脂塗料
セミフロンⅡシリーズ

耐候性

いつまでも美観を保ちます

セミフロンマイルドⅡ、セミフロンルーフⅡは
4フッ化フッ素樹脂特有の高耐候性を有して
おり、紫外線や雨・風など過酷な気象条件に対して優れ
た性能を発揮します。長期にわたり建物の美観を保ち、
トータルコスト削減に貢献する事が可能です。



他社フッ素樹脂塗料と比較して、きわめて高い耐候性能を有しています。
光沢保持率が30%を下回ると、塗替えのサインとなります。

フレキシ
ブル性

ひび割れしにくい塗膜です

セミフロンルーフⅡは塗膜の柔軟性・強靱性
に優れた物性を実現しています。耐屈曲性
や耐衝撃性などの物理的性能に対しても適応しており、
様々な仕様に用いる事が可能です。



従来のフッ素樹脂塗料はφ10mmの曲げ試験でひびが入りますが、
セミフロンルーフⅡは、φ2mmでもひび割れが起きません。

付着性

優れた付着性を発揮します

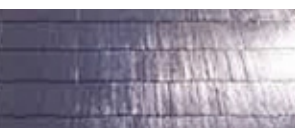
セミフロンマイ
ルドⅡは防食仕
様における基準試験となる
おもり落下試験でも問題が
ありません。金属下地に対
する優れた付着性・柔軟性
を発揮します。



遮熱性

省エネルギーに貢献します

夏期の省エネルギーへの貢献、ヒートアイラン
ド現象の効果的な抑止策として期待できる遮
熱塗料への対応もしております。従来の遮熱塗料に比べ耐
候性・遮熱性に優れるシステムを採用しております。その
ため10~20℃(気象条
件・塗装色にも因ります)
程度、表面温度を抑制し、
熱劣化を抑制致します。



耐白亜化性

色あせしにくい塗膜です

■耐白亜化性

塗膜の劣化が進むと、写真のように塗膜表面
に白亜化が見られ、光沢が低下し、色あせを起こしますが、
指でこすっても白くなるような大きな変化はありません。



セミフロンマイルドⅡ
チョーキングしていません。
A社フッ素樹脂塗料
チョーキングで手が白く
なっています。
B社フッ素樹脂塗料
チョーキングで手が白く
なっています。

※宮古島暴露6年目の状態

■光触媒反応の抑制により、紫外線劣化を防ぎます

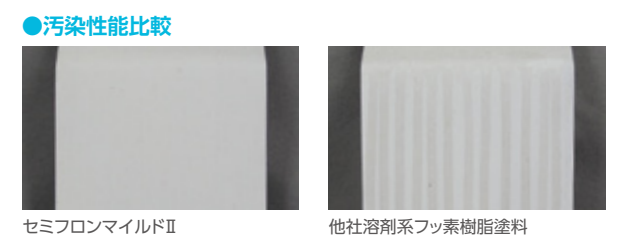
宮古島の苛酷な環境における実証実験により顔料選定
を実施した結果、真
に優れたラジカル制
御性を備えた耐候性
を実現しました。



低汚染性

雨筋汚れを防ぎます

セミフロンマイルドⅡは塗膜表面に親水性成
分を形成する事により、空気中の塵や埃、排
気ガスなどによる雨筋汚れが少ないという特徴が有り
ます。頻繁な塗替えが困難な建物に対しても安心して
お使いいただけます。



オールイン
ワン
プロセス

工期を短縮できます

一般的な塗料が3コートを要するのに対し
て、耐候性と付着性能を付与した特殊バイン
ダーとの組み合わせにより2コートオールインワンプロセ
スに対応しております。工期を短くでき柔軟な工程管理
に貢献する、コストパフォーマンスに優れた塗料です。

